

本郷 公民館だより

平成30年度 Vol. 5

TEL 56-3223

今年の夏は例年になく猛暑が続きましたが、暑さに負けず運動やサークル活動に励まれている公民館利用者の皆様には感心しました。ようやく暑さも落ち着き、過ごしやすい陽気になりました。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋。さまざまな活動がしやすいこの季節に、みなさんもぜひ公民館や図書室をご利用ください。



ミステリーツアー

夏休み特別企画として、毎年恒例の「ミステリーツアー」を実施しました。1年生から6年生まで64名の児童とともに、大川ダムと大内宿に行ってきました。大川ダムまでは、会津鉄道を利用した電車移動に子どもたちも大喜びでした。

午前中の大川ダムでは、ダムの役割や機能、規模等の説明を受け、そのあと管理棟とダム内の見学を行いました。猛暑日となった日でしたが、ダム内はとてもひんやりしていて「寒〜い」などの声を上げて、冷感を楽しんでいました。

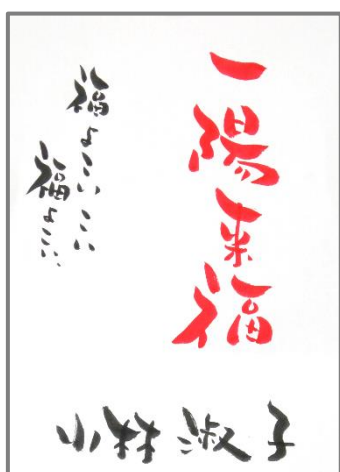
午後は大内宿へ行き、自由散策をしました。大内宿の景観に感動する姿や、決められたお小遣いで、家族や自分へのお土産を熱心に選んでいる子どもたちの姿が見られました。夏休みの思い出作りができた1日になったのではないのでしょうか。



成人講座本郷はだつ塾

第5回講座は、高田地域在住の小林淑子さんをお招きし、筆ペンで楽しく文字を書く「文字あそび」を行いました。小林さんの「書」はとても温かみのある文字で、ご自身で考える言葉の添え書きも、見る人の気持ちをホッコリさせてくれます。

今回の講座では、筆ペンを使って字をきちんと書くのではなく、字に強弱をつけて崩して書くというポイントを教わりました。その後、好きな四字熟語を選んで、自分で考えた添え書きをつけ、作品を仕上げました。アートのような書の作品に皆さん苦戦しながらも、素敵に仕上げてもらえました。作品は11月の文化祭に展示いたします。



Go 郷寺子屋

8月28日(火)に、東北福祉大学の学生さん3名(うち1名は本郷地域出身)を講師に「手話教室」を行いました。学生さんに手話での会話を披露していただき、手話クイズにも挑戦しました。最後は、自分の名前を手話で覚えました。子どもたちは覚えが早く、「私の名前は〇〇です。」という台詞をできるようになっていました。

短い時間でしたが、子どもたちは手話に興味を持ってくれたようで、自分の名前以外に、簡単なあいさつなどを進んで教えてもらう子どもの姿もありました。

